

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

○令和 6 年度 第 1 回「デイサービスセンター南紀」運営推進会議

サービス種類 : 地域密着型通所介護事業所

開催日 : 令和 6 年 11 月 13 日(水) 午前 10 時 30 分

開催場所 : 特別養護老人ホーム成実園内

議題

- 1 管理者挨拶
- 2 運営推進委員の紹介
- 3 白浜町民生課介護保険係より
- 4 事業所の運営方針説明
- 5 利用状況報告・活動報告 利用状況(介護度別人数)
- 6 相談及び苦情受付・事故報告(ヒヤリハット)
- 7 今後の取り組み(避難訓練等)
- 8 質疑応答・意見交換

2 参加者 6 名

白浜町民生課介護保険係	担当者様
白浜町地域包括支援センター	担当者様
地域住民の代表者	白浜町富田区 区長様
知見を有する方	在宅介護支援センター成華苑 ケアマネジャー
利用者家族代表	2 名
事業所職員	2 名

3 白浜町民生課介護保険係より

運営推進会議とは

地域密着型サービス事業所が、利用者、市町村職員、地域住民の代表者等に対し、提供しているサービス内容を明らかにすることにより、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質を確保することを目的として設置するものです。

開催頻度

サービス種別	開催頻度
認知症対応型共同生活介護	2 か月に 1 回以上
地域密着型特定施設入所者生活介護	//
小規模多機能型居宅介護	//
看護小規模多機能型居宅介護	//
認知症対応型通所介護	6 か月に 1 回以上
地域密着型通所介護	//

構成員

- ・利用者や利用者の家族
- ・地域住民の代表
- ・白浜町役場職員(介護保険係、地域包括支援センター)

会議内容

サービス提供状況を報告し、参加者から評価を受けるとともに、必要な要望・助言等を聴く機会としてください。

(例)

- ・事業運営の基本方針
- ・日常サービスの提供内容や定例行事の実施報告
- ・職員研修等の実施状況
- ・利用者の構成(年齢、要介護度、利用年数など)
- ・事故報告(発生状況、再発防止策等)
- ・利用者の健康管理に係る取り組み(熱中症や感染症に対する取り組みなど)
- ・非常災害対策の取り組み(消防計画・避難計画等の策定、避難訓練の実施等)
- ・地域連携の取り組み(地域行事への参加、ボランティアの受け入れ等)

その他

・会議終了後には会議録を作成の上、白浜町民生課介護保険係・地域包括支援センターに提出してください。

4 事業所の運営方針

令和6年10月1日事業所移転、規模縮小に伴う、運営基準や指定基準の変更等により利用者様の他事業所への紹介や振り分け等、運営が開始されるまでに様々な準備を行い、大変な状況となりましたが、無事に事業を開始することが出来ました。

今後は、地域密着型通所介護の主な役割である利用者の日常生活を支援することや身体機能を維持するための取り組みを行います。

事業所に通っていただくことで、社会とのつながりを持つ意欲を高め、閉じこもりがちを防止していきます。利用者の社会的孤立感を解消すること、利用者のご家族の介護負担を軽減することを目的とします。

事業所名	デイサービスセンター南紀
事業所番号	3092400138号
指定年月日	令和6年10月1日
所在地	和歌山県西牟婁郡白浜町富田1703
電話番号	0739(45)8866
FAX番号	0739(45)0708
従業者	8名 内訳 管理者1名 生活相談員2名(介護職兼務) 看護師2名 介護職員3名
営業日	月曜日から土曜日
サービス提供時間	午前9時から午後4時30分迄
利用定員	1日18人(1単位)
サービス内容	入浴サービス、給食サービス、生活指導、機能訓練 健康チェック、送迎、アクティビティ、レクリエーション

5 利用状況報告・活動報告

1. 利用者状況

登録者数 56名(令和6年10月現在)

平均介護度 2.1

1日の平均利用数 16.59人

2. 介護度別利用者数(サービス区分、介護度別の状況)

総合事業通 サービス	該当者	6名	地域密着型 通所介護事業所	要介護1	21名
	要支援1	2名		要介護2	10名
	要支援2	4名		要介護3	8名
				要介護4	6名
		要介護5		5名	
制度外(実費)利用者		0名		申請中	0名

2. 活動報告について

1) 誕生会(誕生日の一番近いご利用日に実施)

2) レクリエーション活動

生け花教室(生け花を中心にアレンジメント生花)

歌謡レクリエーション(月2回)歌の先生をお招きしました。

ハンドベル演奏 スカットボール ピン球卓球 チーム対抗レク等

6 相談及び苦情受付・事故報告(令和6年10月1日～)

【事故事例報告】

事故事例①(事故の状況)

○入浴時の利用者の対応(看護師からの指示を忘れた)

令和6年10月5日(土)来所時(10時)利用者Aさんの健康チェックにて、血圧の高値が確認されていましたが、特に自覚症状がなく様子観察を実施。午後からの再検でも血圧高値の状態が継続する。15時00分看護師の判断で入浴は軽めのシャワー浴との指示を入浴担当者に指示する。入浴担当者は看護師からの指示を受け、利用者Aさんを浴場に誘導し入浴介助を行った。その際、看護師からの指示を忘れて浴槽内に利用者Aさんを誘導してしまう。

[対応]

浴槽に浸かったあとに看護師からの指示内容に気づき利用者Aさんを浴槽から脱衣場に誘導し体調確認を行いました。直ぐに看護師に状況を報告し浴後の体調観察を行い、異変がなかった事を家族、ケアマネジャーに報告する。

[再発防止に向けた対応]

今回の事故については、重大な事故にも繋がりがねないケースであったと認識しており、再発防止のための対応方法について再度検討を行った。今回の事故の原因は、看護師より「シャワ

一浴対応」と事前に聞いていたが、他の職員へのコミュニケーション不足や「入浴者一覧表」に「血圧高値、シャワー浴対応等」の記載漏れが原因と判断した。過去の経験からも厳重に取り組んできた確認作業であったが、更なる注意と職員とのコミュニケーションが必要であると再認識した。必要な情報の共有と平素から職員間でのコミュニケーションに心がけていくことで再発の防止に努めていく。

7 今後の取り組み

1) 感染症や食中毒等の予防

令和6年9月現在 新型コロナウイルス感染症も流行しており、「熱なしコロナ」発熱を伴わないコロナ感染の報告も見られています。当事業所の利用者様には感染の報告はありませんが、症状がなくても感染している可能性があるため、引き続き、利用者様・職員共に基本的な感染対策に努めていく。

- ① 外出時や帰園時、食事前後の手洗い実施
- ② 普段の体調管理(十分な睡眠とバランスの良い食事の摂取) 利用者様への注意喚起
- ③ 定期的な換気や適度な室温・湿度調整

令和6年11月 事業内研修予定

感染症(インフルエンザ、新型コロナウイルス)の予防
まん延防止について 開催予定

8 意見・要望等

富田区 区長様

・富田区を代表して会議に参加しているが、運営推進会議の内容を区会で情報共有してよいか

事業所職員

・近隣住民の方に事業所を知ってもらいたいと思います。

富田区 区長様

・社会福祉法人 南紀白浜福祉会とデイサービスセンターとの関係性は？

事業所職員

・南紀白浜福祉会に通所介護事業所と通所リハビリ事業所がありどちらも通所施設です。日常生活の支援と機能訓練を提供している「デイサービス」、専門職のリハビリを行う施設「デイケア」があり、両事業所でも送迎や食事、入浴介助などのサービス提供を行っています。

家族代表①

- ・入浴が自宅で難しいので、デイサービスに入れて頂いて助かります。送迎(送り時)で自分も不在の時があり利用状況を教えてくれるのでわかりやすい。

ケアマネジャー

- ・デイサービスに持参している利用票には、健康状態や食事摂取量等、利用中の様子が記載されているので、利用票を確認すると分かりやすいと思います。

家族代表②

- ・母が認知症であり周りの状況が分かりにくい、利用中は大丈夫ですか？

事業所職員

- ・午後から帰宅願望見られるが、都度声かけすることで納得され、落ち着かれています。また細かな作業が得意で色塗りや折り紙など積極的に取り組まれています。